

2021年1月27日

日本貨物航空と Silk Way West Airlines のコードシェア開始

日本貨物航空（以下NCA、本社：日本、代表取締役社長：大鹿仁史）と Silk Way West Airlines（以下AZG、本社：アゼルバイジャン、社長：Wolfgang Meier）は、2021年2月11日よりバクー（アゼルバイジャン）と成田（日本）を結ぶ路線にてコードシェア便の運航を開始します。

今回のコードシェア便の運航により、両社は新たにバクー（アゼルバイジャン）＝成田（日本）間のサービスの提供を開始します。

今後とも、ネットワークを拡充し、お客様へのサービスと利便性の向上を図ってまいります。

7L：Silk Way West Airlines / KZ：日本貨物航空
(現地時間)

路線	運航会社	運航曜日	出発/到着	便名
アゼルバイジャン/成田	7L	木・土	木：5:30/19:00	木：7L901/KZ8021
			土：6:00/19:30	土：7L903/KZ8021
成田/アゼルバイジャン	7L	木・土	木：21:30/01:25+1	木：7L902/KZ8022
			土：22:00/02:00+1	土：7L904/KZ8022

NCA は、1978年に設立し、本邦唯一の国際線貨物専門航空会社として、日本からアジア、アメリカ、ヨーロッパの計11都市にボーイング747-8F型貨物専用機を運航し、幅広くネットワークを展開しています。定期便のみならず世界各地へチャーター便運航もおこなっています。これからも航空貨物輸送を通じて、世界の社会、経済、文化の発展に貢献し、お客様に満足して頂けるサービスの提供に努めてまいります。

AZG は、シルクロードに位置するアゼルバイジャンの最大の貨物航空会社で、2012年に設立し、アゼルバイジャンからアジア主要空港、中東、中央アジア、欧州、米国へと急速にネットワークを拡大しています。2016年1月より小松空港にチャーター貨物便で初めて日本市場に入ったAZGはその後、2018年12月より定期便として関西空港に乗り入れ、今回成田空港へも就航します。これにより、成田からアゼルバイジャンのバクーを経由し、世界の30都市に貨物便で輸送することができます。関西空港便と合わせて、お客様の利便性向上と両国の交流のさらなる深化、経済活動の発展に貢献してまいります。

以上